

令和6年度 飛ノ台史跡公園博物館事業計画

1 展示事業

事業名	主 題	内 容	期 間	備 考
常設展示	飛ノ台貝塚、市内縄文遺跡の紹介	飛ノ台貝塚、その他市内遺跡からの出土品展示	通年	
屋外展示	炉穴・住居跡等の模型展示	飛ノ台貝塚発掘時の炉穴・住居跡等の模型展示	通年	
企画展①	1 万年前のタイムカプセルー国史跡取掛西貝塚ー	取掛西貝塚で出土した遺物に係る展示	開催中 ～ 5 月 12 日(日)	
企画展②	第 23 回縄文コンテンポラリー展	作品展示、パフォーマンスやワークショップ等	7 月 21 日(日) ～ 9 月 1 日(日)	
企画展③	令和 6 年度出張美術展ー画家のメ学者のメー柴宮忠徳の水彩画	作品展示、ワークショップ、ギャラリートーク等	9 月 28 日(土) ～ 10 月 14 日(月)	
企画展④	縄文と弥生ー船橋の縄文晩期と弥生時代ー	市内の縄文晩期～弥生の遺跡、遺物に係る展示	11 月 9 日(土) ～ 2 月 2 日(日)	

2 教育普及活動

事業名	内 容	講 師	期 日	回数	備 考
縄文ラボー触れてみよう縄文のくらしー	ジオラマ展示、体験ワークショップ、クイズラリー等	—	5 月 18 日(土) ～ 7 月 7 日(日)	—	
とびはく大冒険	クイズラリー、体験ワークショップ等	—	7 月 20 日(土) ～ 9 月 1 日(日)	—	
とびはくクイズ王	企画展クイズラリー等	—	11 月 9 日(土) ～ 2 月 2 日(日)	—	
縄文大学	考古学に関する最新情報と研究成果についての講演会	大学教授等	10 月 9 日 ・23 日、30 日 各水曜日	3	会場： 市民文化 創造館
考古学講座	身近な遺跡や地域の歴史等を学ぶ	外部講師、学芸員等	令和 7 年 1 月 11・18・25 日 各土曜日	3	会場： 海神公民館 (共催)

ワーク ショップ活動	石の勾玉作り等、有料・無料のワークショップを行う。	博物館職員	通年(土・日・祝日、学校休業期間 他)	約 300	
講師派遣 (市民大学、まちづくり出前講座等)	市内公民館等の社会教育施設に出向き、周辺にある遺跡や縄文土器、博物館の紹介等を行う	博物館職員	通年(市内公民館等の依頼による)	未定	
あるいてみる 飛ノ台周辺の遺跡・史跡	飛ノ台周辺の遺跡や史跡を博物館職員が説明しながらあるく	博物館職員	未定	未定	共催： 海神公民館
夏休み自由 研究支援事業	児童等がスムーズに自由研究を行えるよう、博物館見学や図書資料の提供、アドバイスを行う	博物館職員	夏休み期間中	随時	

3 博学連携

事業名	内 容	講師	期 日	対象	学校数	備 考
市内小中 特別支援学校 等の授業への 支援協力	市内遺跡の出土品 (主に縄文土器・石器など)の貸出し	(資料貸出し)	随時	市内小中 特別支援 学校等	2 校	—
教育課程に 基づく 博物館見学	縄文時代についての解説	博物館職員、 展示解説 ボランティア	通年	小学校	昨年度 は 16 校	主に 5 月 ～ 7 月
移動博物館 出前授業	学校に出向き、縄文時代あるいは縄文土器の鑑賞授業を行う	博物館職員	通年	小学校	昨年度 は 11 校	
教育課程に 基づく 職場体験等	教育課程に基づく職場体験等	博物館職員	通年	中学校	昨年度 は 2 校	主に 11 月 ～1 月

4 資料収蔵・保管・貸出関係

- | | |
|---------------------------|----|
| (1) 飛ノ台貝塚 1・2 次遺物登録、報告書作成 | 通年 |
| (2) 資料収集・整理・保管業務 | 通年 |
| (3) 他博物館・研究機関等への資料の貸出し | 随時 |

5 刊行物

- (1) 館報「みゅーじあむ・船橋」の発行 2回／年（第23号・第24号）
郷土資料館と合同、9月・3月
- (2) 「飛ノ台史跡公園博物館紀要」の発行 （第21・22号）

6 その他の事業等

- (1) ホームページ、公式X、広報ふなばし等による広報活動
- (2) 総合教育センター「令和6年度キャリアアップのための社会教育施設体験研修」
（教員のための研修）受入れ 7月（予定）
- (3) 博物館実習生受入れ
大学学芸員課程の受入れ 6名 8月

7 調査研究活動

- (1) 取掛西貝塚・飛ノ台貝塚を中心とした縄文時代について

8 施設管理

- (1) 防火教育の実施
自主消防訓練（通報、避難、消火、AED、消防設備位置の確認） 6月、11月（予定）
- (2) 建築基準法第12条に基づく定期調査（設備）、海神中学校と同時実施